

まつしま

議会だより

第150号

令和4年5月1日発行
宮城県松島町議会



松島海岸駅リニューアルオープン 松島祭連竹谷舞のみなさんがすずめ踊りを披露

- ◇ 予算はどう使われるのか…………… P 2
- ◇ 新年度予算を問う…………… P 4
- ◇ 議案審議…………… P16
- ◇ 6人の議員が熱弁(一般質問)…………… P24
- ◇ 町民の声…………… P32

令和4年
第1回 定例会

[3月2日～3月17日]

令和4年度当初予算原案可決

子育て環境の整備を促進！ ～認定こども園建設工事着手へ～

予算総額 125 億 5770 万円（うち、一般会計予算 61 億 5600 万円）



予
算

令和4年第1回松島町議会定例会が令和4年3月2日から3月17日までの16日間の日程で開催された。
新年度予算は、予算審査特別委員会に付託後、分科会で慎重に審査されて原案のとおり可決した。

その他に議案23件（条例の一部改正等、補正予算）と議員提出議案4件が可決されたうち、「ウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議について」は、全会一致で原案可決された。一般質問は、6人の議員が各々の視点から質問した。

過疎地域に指定 令和4年度施政方針

櫻井公一町長は、令和4年第1回議会定例会の開会にあたり、令和4年度の施政方針を示した。

主に、新型コロナウイルス感染が収束しない状況であるが、引き続き、町民の暮らしや町内事業者の社会経済活動を支えていくことを念頭に、町の重点戦略である「子育て」について、安心して子育てができる環境づくりの推進のため、関係団体と協働していくとした。

また、本町は令和4年度から過疎地域（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法）に指定されることから町の政策的経費について、国の財政支援の更なる優遇措置を適用するため、過疎地域持続的発展計画を策定し、松島の良さと町民が豊かで幸せに暮らせるまちの実現に向け、これまで以上に取り組むながら、自然災害に備えるための防災対策の強化、デジタルデータの資源化と活用、企業版ふるさと納税制度や公共施設の利用料見直しなど、必要な経費を厳選して効率的・効果的な行財政の運営に努めていくとした。



施政方針を全て読みたい方は町のHPからどうぞ

松島町 HP

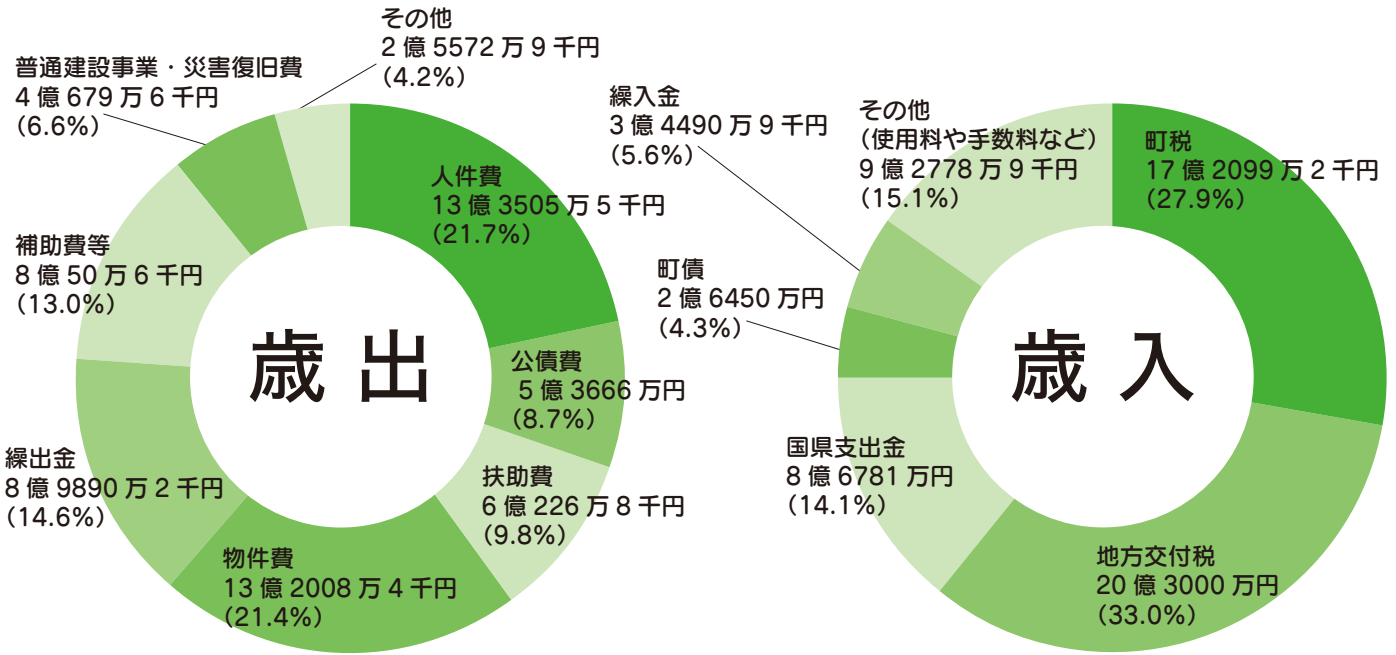
→「町長の部屋」

→「こちら町長室」→「施政方針」



施政方針を述べる櫻井町長

令和4年度一般会計予算 歳入歳出 61億5600万円



() 内の構成比の数値は四捨五入しているため計の数値と合わない場合があります。

長期総合計画施策と主な事業

心地よく元気な暮らしを支えるまちづくり

- ・松島イノベーションヒルズ構想 (初原地区)
- ・国道45号海岸エリア交通社会実験
- ・町営バス運営手法の見直し

人・まち・自然 ふれあい安らぐまちづくり

- ・松くい虫防除事業・松林の育成
- ・ごみカレンダーの配布
- ・カーブミラーの更新、設置
- ・防災行政無線の更新

心も体もすこやかに笑顔あふれるまちづくり

- ・新型コロナウイルス感染症ワクチン接種の推進
- ・造血幹細胞移植後ワクチン再接種費用の補助
- ・新生児聴覚検査費用の一部助成

自然と歴史に学び豊かさを育み広げるまちづくり

- ・英語教育の推進
- ・心のケア、不登校の支援
- ・学校施設のLED化
- ・コロナ時代に合わせた文化芸術活動とスポーツ参加の機会づくり等

おもてなしの心を育み愛されるまちづくり

- ・教育旅行誘致事業の推進
- ・松島湾の環境保全PR
- ・観光交流協定市町との連携した観光交流事業
- ・「松島まるごと学」講座

豊かな地域で仕事・暮らしがつむぎ合う心かようまちづくり

- ・町内での起業、創業支援
- ・松島商談会、賞味会の開催
- ・農業所得向上策の高収益作物の作付支援
- ・定住移住、テレワーク支援

(歳出) 性質別経費とは

- ・人件費
町長等の特別職、一般職員の給与や議員報酬など。
- ・物件費
消耗品費等の事務費や委託料など。
- ・補助費等
ごみ処理や消防などの負担金。
- ・扶助費
児童、高齢者や障がい者に対する補助など。
- ・公債費
町が借りた地方債の返済 (元利償還金) の額。
- ・普通建設事業・災害復旧費
公共施設 (道路など) の工事費や災害で被災した公共施設の原状復旧工事費。
- ・その他
基金の積立や出資金・貸付金、特別会計へ支出する額。

令和4年度の各種会計予算

会計名	令和4年度	令和3年度	前年度当初比	
一般会計	61億5600万円	56億3000万円	9.34%	
特別会計	国民健康保険	19億1945万7千円	18億5950万9千円	3.22%
	後期高齢者医療	2億3298万4千円	2億1035万4千円	10.76%
	介護保険	20億8055万5千円	20億2673万円	2.66%
	介護サービス事業	1018万2千円	889万5千円	14.47%
	観瀾亭等	8964万4千円	8274万1千円	8.34%
	松島区外区有財産	141万6千円	128万5千円	10.19%
	下水道事業	9億7799万6千円	9億8831万9千円	▲1.04%
水道事業会計	10億8947万円	8億4492万2千円	28.94%	
合計	125億5770万4千円	116億5275万4千円	7.77%	



米川 修司
議員

過疎地域指定を受けて
町政運営の方向性は

問 令和4年度より松島町が過疎地域に指定されるが、本町は全部過疎の人口要件のうち、今回の国勢調査の結果により、どの要件を満たしたのか。

副町長 中期（25年間）の人口減少率が23%以上ということで初めてその要件を満たした。なお、高齢者比率、若年者比率及び財政力指数は以前からその要件を満たしている。

問 過疎地域持続的発展市町村計画の策定から公表までのスケジュールは。

副町長 6月中に計画書の素案を策定し、7月中に県と協議した後、全員協議会のような場を設けて議員へ報告を行った上で9月の定例会に諮りたい。なお、町HP等による公表については計画の完成度に合わせ順次対応する。

問 過疎地域向けの交付金として「集落ネットワーク圏形成支援事業」等があるが取り組み予定は。

町長 国による支援を受けて過疎債を発行することに加え、過疎地域向けの交付金に応募することにより、ハード面とソフト面を合わせて施策を展開していきたい。

問 全国では約半数の自治体が過疎地域指定という事実もあり、指定自体を悲観視するわけではないが、これを機に町民がどのくらい幸福感をもちて暮らしているのか把握する必要があるのでは。全世帯意識調査とは別に、国による「※満足度生活の質に関する調査」を参考に住民幸福度を調査してみてもどうか。

町長 過疎地域指定を否定的に捉えるのではなく、指定された趣旨を正確に理解した上でこれから挑戦していかないとけない。町民アンケートを実施するのは難しいが、コロナ禍において町と行政区との接点が薄れてきているので、令和4年度中に職員が各行政区へ出向き、区長を始め役員の方々の話を聞いて回る必要がある。

- ※満足度・生活の質に関する調査の一例
- ・健康状態の将来不安
- ・健康のために実践していること
- ・子育ての感想
- ・子育てを気軽にお願いできる人の有無
- ・1年間で経験したこと（困ったこと）



菅野 隆二
議員

認定こども園について

問 令和5年4月開園予定の認定こども園に入園するお子さんは町内の地域別で考えると、それぞれの割合は、どれくらいになるのか。

企画調整課長 2月から町内の保育所・幼稚園の保護者を対象にした説明会を実施しているが、具体的に意思表示についてはまだ示されていない状況のため、現段階では地域別の割合は不明である。

問 保育所・幼稚園再編の中で第五幼稚園の認定こども園化の実施年度は。

企画調整課長 令和7年度頃を目標に計画している。

防災対策について

問 松島町地域防災計画について原動力災害や感染症対策などの個別計画作成の予定はあるのか。

危機管理監 現在は策定の予定はないが、策定に向けた調査研究・検討を行っている。

人口減少対策について

問 移住定住を推進していくための具体的な施策とその成果について伺う。

町長 東京へ出向いての活動などで推進している。多くの方々が移住して来ているが、自然減が多過ぎて、人口増に繋がっていない。人口増につながる施策をもっと前向きに検討していく。

問 品井沼地区地区計画の進捗状況を町としてどう見ているか。

副町長 令和2年度は調査、令和3年度は用地買収と補償ということ、なかなか目に見える形ではなかったが、令和4年度では目に見える形に進めていく。

デジタル化への取り組みについて

問 デジタルトランスフォーメーションを推進するに当たって具体的な推進方法を伺う。

町長 国から示された推進計画に基づいて庁舎内に推進本部を立ち上げ、協議を重ねている。

問 施政方針の中にある松島町における人に優しいデジタル化というのは、具体的にどういった意味合いなのか。

企画調整課長 行政手続のデジタル化を進める中で高齢者の方も含め、町民の誰もがデジタル端末を扱えるような仕組みを考えている。

- その他、次の質問をした。
- ・集会施設の廃止、原動力総合防災訓練参加について



杉原 崇
議員

LINEの機能拡充は

問 自治体DXの推進の一つとしてLINEの活用もあるが、登録者を増やしていくために機能拡充も必要になるが、今後の取り組みは。

町長 高齢化率が高く、対応していかないと生活に不便を来すことになってしまうので、出前講座などいろいろなところで触れる機会を設けて、容易にスマホが見られるようにしていただくことも必要である。

企画調整課長

子育てやコロナワクチン、さらには移住・定住に関する特色あるページをつく、読み手が知り得たい情報を自ら選べるようなシステムに拡充していきたい。



松島町LINE
公式アカウントQRコード

松島海岸駅を利活用した観光施策は

問 松島海岸駅の建て替えに伴い、JRでは観光客増に備え、ダイヤ改正で松島行きが増便される。松島海岸駅のリニューアルに伴う観光施策は。

町長 松島海岸駅の利活用については、観光事業者や地域の方々の意見をしつかりと受け止めて出す必要がある。観光審議会の中での意見なども注視しながらやっていきたいが、国道45号の社会実験を行いながら、新たな観光エリアとして、駅を核として進めていく必要がある。

英語特区について

問 教育課程特例校（英語特区）の申請に伴い、松島独自の英語教育についての考えは。

教育長 特例校についてはまだ承認されていないので何とも答えられないが、英語の在り方については義務教育で完結しないようにしたい。英語に少し焦点を当てた授業の展開をこれからもしていきたい。

その他、次の質問をした。
・認定こども園（既存施設の処遇を含め）開園に向けて
・今後の心のケア、不登校対策について



高橋 幸彦
議員

企業版ふるさと納税とは

問 企業版ふるさと納税で予算上は1億円となっているが、それを達成するための方策は。

町長 昨年から私も担当課長と営業的なものを行っている。また、担当課も独自に行っている。企業誘致も含めてPRしていきたい。

過疎地域持続的発展市町村計画

問 過疎というマイナスのイメージもあるが、「名を捨てて実をとる」ということばがあるように、利用できるものは利用することが必要だ。

町長 過疎という印象は悪いが、地方債の元利償還金の7割を国が地方交付税で補てんする過疎債を発行することができるので、町の様々な課題を解消する施策に使っていく。

移住・定住対策は

問 町の人口は減っているのに世帯数は増えている。どのように分析して移住・定住対策に活かしていくのか。

町長 人口が減って世帯数が増えているのは、高齢化も進んでいるということである。移住・定住対策としては、特に生産年齢の方々の移住・定住に繋がる施策を担当課に指示している。

問 地域連携DMOを活かした観光振興と協力を進めていくとあるが、具体的な施策を考えているのか。

町長 町が関係するDMOは「株インアウトバウンド仙台・松島」で岩沼、仙台、多賀城、塩竈、東松島の6市と松島、七ヶ浜、利府の3町が活動エリアである。これまでも五大堂のラッピング等色々と活動されているが、町も協働していく。

町道の除雪・融雪対策

問 今年は寒い日が多く日陰のところはアイスバーンとなって何日も解けない箇所が多かった。対策は。

副町長 道路等を完全に除雪することは難しい。地域の方々の協力を得ながら融雪剤の散布で対応していく。
町長 担当課の職員は昼夜、土日関係なく融雪剤の補充をしている。ぜひ地域の方々の協力をお願いしたい。



赤間 幸夫
議員

過疎地域指定への対応

問 本指定を受け、「過疎地域持続的発展市町村計画」を策定し、国の財政支援や様々な優遇措置を活用していくことになるが、今後の作業スケジュール、計画に対する町民の声の反映はどのようにするのか。

副町長 現段階で6月頃までに計画を策定し、9月の定例会で提案したい。

企画調整課長 市町村計画は、長期総合計画の実施計画を基に、関係課と連携し、着手している。また、町民の声の反映は、長期総合計画策定時の「全世帯アンケート結果」を活用する考えである。

防災対策・都市基盤整備

問 住み心地のよい住環境を提供するための防災対策の推進、都市基盤整備への考えは。

副町長 コロナ禍の中、体制面のスピード感やタイムロスが無い活動は難しい。新年度予算には防災システムの見直しや訓練関係費を計上している。

町長 国県道の整備に対する要望回数は年々増えており、要望書の提出は年1回だが、積極的に要望して予算に反映してもらえよう今後も活動していきたい。

その他、次の質問をした。
・行政サービスと町民満足度、職員力向上への考えについて



後藤 良郎
議員

企業誘致に関する取り組みは

問 企業誘致に向け初原地区のイノベーションヒルズ構想についての取り組みは。

町長 昨年度が作成した企業誘致のパンフレットに松島のイノベーションヒルズ構想が掲載された。その後担当課に多数の問い合わせがあり、私も企業の方とお会いして、三陸道へのアクセスやJR各駅の利便性などを説明申し上げた。ここに着目されているのは確かである。またこの構想については、地権者と歩調を合わせて取り組んでいく。

今後の庁舎のあり方は

問 長期的に借地状態が続くと仮定した場合、ネット配信等を備えた議事堂や会議室等をつくるべきである。小委員会の立ち上げを含めた庁舎のあり方をどう考えるか。

町長 早めに地権者と詳細にわたって詰めていきたい。仮に再契約になった場合には次は議事堂等のあり方

について予算も含めた内容をお話し申し上げたい。

東日本大震災の伝承は

問 東日本大震災からまもなく11年。石巻にある東日本大震災伝承館と石巻市震災遺構門脇小学校を見せていただいた。伝承の意味でも町民に見てもらふ機会を考えるとどうか。

町長 教育委員会等で、子供たちが向いて勉強すると伺っている。町民の方々も何らかの機会があれば見て頂きたいと考える。



石巻市震災遺構 門脇小学校



今野 章
議員

農家の所得をどう考える

問 国の新年度予算では、水田活用直接交付金事業の見直しがされる。減反政策、生産調整に協力してきた農家は梯子を外される形だが、農家の所得減少につながる事態をどう考えているか。

町長 国策に関して末端の自治体はいろいろ言っても国策は変わらないと思うが、農家の声を聞き国に上げる、最低限それだけはしっかりとやりたい。

今後の計画は

問 松島イノベーション計画で、新年度に市街化区域編入が決まる地区の道路、松島大郷インター付近から国道346号に抜ける道路整備事業の財源及び環境影響調査、下水道はどうなるか。

企画調整課長 事務が整い次第、市街化区域編入となる。環境調査は、区域編入手続きの中で、区画整理事業の開発事業者が実施する。

建設課長 道路は、国道346号のどんぐりの入り口付近を起点に、三陸道の松島大郷インター付近を終点とする延長2,520mの整備を検討し、その財源は社会資本整備総合交付金を県と調整中である。

水道事業所長 現在、基礎調査を委託しており、54.6haを下水道区域とする編入手続きに着手している。



高橋 利典
議員

防災意識向上の取り組みは

問 自主防災組織はこのコロナ禍の中で、2年間ほとんどの地区で訓練を行っていない状況にある。総合防災訓練との連携体制の取り組みを伺う。

危機管理監 大部分のところでは活動がされていない現状で非常に危惧しているところである。感染症対策を踏まえた避難訓練などを通し、自主防災組織活動を支援するとともに、総合防災訓練では人数制限をかけ、各地区の役員の方々を中心に防災訓練の実施に向けた呼びかけ等をしていければと考えている。

田中川の越流対策は

問 平成27年に高城大橋の上流部分と田中川合流部から東北本線下までの堤防整備について説明を受けている。計画の進捗状況は。

建設課長 高城大橋から上流部分と田中川の堤防整備について、宮城県より以前からお話を聞いている。しかし現在宮城県の土木建築行政推進計画（令和3年から令和12年まで）の整備計画では河道掘削を実施する

ということが載っているが、高城大橋の上流部分での堤防整備については、今位置付けされていない。今後5年に一度の見直しがあるので護岸整備について要望をしていく。

耕作放棄地における
転作作物の作付は

問 米の需要減少で転作面積が43.2%となっている。作物として松の育成等を行っている地域があるが、対策は。

産業観光課長 農産物の政策業務でセリの栽培をしていたが、収穫直前に盗難にあつてしまった。今年度はタケノコの加工でメンマのパッケージづくりを予定している。

町長 耕作放棄地で梨や桃、セリもつくっているが、出荷直前時期に盗難にあい、生産に結びついていない。提案された門松用の松の育成も参考にしていきたい。

女子トイレに生理用品の設置は

問 昨年、児童・生徒の健康と学習権を守るため、学校の女子トイレに返却不要の生理用品の設置を求めたが、予算化されたか。

教育委員会 学校で保健や養護の先生に相談が来ていると報告があり、生徒が不自由にならないよう対応したい。また、女子トイレに設置をしている。

第1分科会 第1分科会が審査する課

議会事務局 / 総務課 / 選挙管理委員会 / 企画調整課 / 財務課 (松島区外区有財産特別会計) / 産業観光課 (観瀾亭等特別会計)

企画調整

主なつかいみち

広報広聴費	625万円	(7万円)
企画費	1681万円	(141万円)
電子計算費	8222万円	(59万円)

問 定住促進事業補助金等の850万円の積算根拠は。

企画調整課長 内訳として、一般の定住補助金として町外からの転入者に対し、1件50万×10件で500万、東日本大震災で被災して町内で住宅再建をした方に交付できるものである基金分として250万、それぞれに地元業者を使った場合の加算分50万の850万円となっている。

問 空き家バンクに掲載されている数と実際の数とで差があるのはなぜか。

企画調整課長 空き家バンクに掲載しにくい所有者も多い。空き家バンクの活用は移住促進の次の手として考えている。また、空き家だけではなく空き店舗もなんとかしていきたい。

問 企業版ふるさと納税の目標金額は。その目標に対しての達成確度は。

企画調整課長 令和4年度の積立金目標が1億円であり、令和2年度は宮城県内全体の総額でも1億5千万円であったことからひとつの町で1億円の納税額が集まればインパクトも大きいので達成したい。

魅力あるまちづくりに参加してみませんか。
～宮城県松島町企業版ふるさと納税～

企業版ふるさと納税による寄附のメリットについて

メリット1: 寄附額の約9割に相当する税額が軽減されます!

寄附額全体			
現金購入による軽減効果 約3割 (国税+地方税)	税額控除 約4割 (法人住民税+法人税)	税額控除 約2割 (法人事業税)	企業負担 約1割
企業版ふるさと納税による軽減効果約9割			

税目ごとの特例内容
①法人住民税：寄附額の4割を税額控除 (法人住民税法人税割額の20%以上)
②法人税：法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。但し寄附額の1割を限度 (法人税割率が5%以上)
③法人事業税：寄附額の2割を税額控除。 (法人事業税割額の20%以上)

※個人は1,000万円を上限に、法人は100万円を上限に、それぞれが上限額です。

町のホームページより

総務・環境防災

主なつかいみち

研修経費	224万円	(11万円)
交通安全費	782万円	(37万円)
町民バス運行費	3379万円	(△1172万円)
清掃費	2億5146万円	(654万円)
消防費	3億533万円	(5294万円)

※()内は前年度対比



町民バス

予算審議

防災体制の整備は万全か

問 松島町役場の障害者法定雇用率の状況を伺う。

総務管理班長 障害者雇用数は4名で、2.6%の目標に対して2.39%だが、目安としてはクリアしている。

問 防災行政無線線操作卓改修工事の内容を伺う。

危機管理監 導入後15年を経過し、部分的な故障も多く耐用年数も過ぎている。美里町でも同機種を導入しているが、突然システムがダウンしたこともあり、今回改修工事を行うものである。

問 町民バス運行について各路線の見直し等を含めた会議は行っているのか。

環境防災班長 手樽地区の避難道路を新たにルート設定をしたことに伴う路線変更について会議を開催した。今年度は年代別で乗客の誰がどこのバス停に乗って降りたかを調査する乗降調査を9月に1ヶ月間実施しており、使用していないバス停や時間の確認等、ルート見直しのための検討材料としている。

財務・税務

主なつかいみち

財産管理費	7515万円	(642万円)
ふるさと納税費	4412万円	(22万円)
賦課徴収費	6647万円	(3003万円)

問 令和4年度予算で個人町民税の増収を見込んでいるが。
財務班長 令和3年度予算では新型コロナウイルスの影響により減収を見込んでいた。しかし、令和4年度予算では所得が減っているが、国の持続化給付金等の交付金を受給し、収入が増加している個人事業主が多い状況であったため、増収で見込んでいる。

庁舎建設基金の積み立ては

問 庁舎建設基金はいつまで積み立てるのか。
財務班長 庁舎敷地が10年契約なので5億円を念頭に毎年5千万円ずつ積み立てていたが、令和2年度は台風19号の影響、令和3・4年度もコロナの影響により2千万円とした。今後も2千万から5千万円を積み立てていく予定である。

産業観光

主なつかいみち

農業振興費・農地費	3334万円	(△132万円)
園芸振興費・林業振興費	4819万円	(585万円)
商工業振興費	5583万円	(△30万円)
観光費	5850万円	(45万円)
観瀾亭等特別会計	8964万円	(690万円)



トイレ設置場所の説明を受けました

観瀾亭のトイレ設置の流れは

問 観瀾亭のトイレ設置工事の流れは。
観光班長 4・5月に設計書を作成し、夏前に業者の受注、7月から9月に現地調査、10・11月に文化財関係の申請を行い、再来年度予算要求の準備をしていく。
問 幡谷のほ場整備は。
産業観光課長 総事業費が42億円ほどと想定され、町負担が5億7千万円以上かかる。ほ場整備事業は一般的に12年かかると言われており、コロナ禍で収入が厳しい状態である。

問 創業者支援として、水回りに特化した支援策は考えていないのか。
産業観光課長 店舗等受け皿の問題もあり、創業者が増えなくなることも考えられるため、将来的には、新たな事業展開や老朽化対策等に補助を行うなどの支援策を行いたいと考えているが、まだ具現化は出来ていない。



役場庁舎

第2分科会 第2分科会が審査する課

企画調整課（認定こども園準備室）/ 町民福祉課（国民健康保険特別会計・後期高齢者医療特別会計）/ 建設課 / 教育委員会
健康長寿課（介護保険特別会計・介護サービス事業特別会計）/ 水道事業所（下水道事業特別会計・水道事業会計）

町民サービス・福祉・こども

主なつかいみち

戸籍住民基本台帳費	5149万円	(841万円)
障害者福祉費	3億9810万円	(5940万円)
保育所費	2億8811万円	(△1004万円)

問 高齢者に優しい支援を
マイナンバーカードの取得の際、高齢者への配慮は。
町民サービス班長 スーパーなどで買い物する様々な世代の方にお声がけをして手続きをお手伝いする機会を検討中。コンビニ自動交付やマイナポイント第2弾とあわせて実施する。
問 ひとりぐらし老人世帯の見守りは。
町民福祉課長 民生委員だけではなく郵便配達員、水道や電気メータ検針員、生協配達員とも協力体制を整えている。さらに、日中独居の方にも安心して暮らせる対応をすすめて行く。

認定こども園

主なつかいみち

認定こども園推進事業費	2億8742万円	(2億4833万円)
-------------	----------	------------



こども園に携わる方々が幸せを感じられる運営を

問 多様化に見合った独自の運営の特色は。
企画調整課長 仙台市等に通う方のためや、朝や夜のパートに対応できるように朝6時から夜9時までの保育や、付近の里山を活かした保育、更に新たな考えで地場産品を多く使用する食育計画を現在作成している。

下水道・水道

主なつかいみち

下水道事業特別会計	9億7800万円	(△1032万円)
水道事業会計	10億8947万円	(2億4455万円)
合併処理浄化槽設置事業	508万円	(42万円)

※()内は前年度対比

左坂配水池建設工事の完成は

問 経営基盤の強化や財政マネジメントの向上への取り組みについて、達成に至るまでのプロセスは。
水道事業所長 財務諸表を作り資産を含む経営状況を比較できる形で把握し、企業としての機能がどのくらいあるかを判断していくことになる。令和5年4月からのスタートを目標としている。
問 雨水路等清掃業務委託の範囲はどこか。
副所長 主に幹線雨水路と呼ばれるところで、路線としては高城の郵便局の前や割波の水路、普賢堂のオルゴール

館脇を走る水路など9路線。それ以外にも土砂が堆積しているところがあれば予算の範囲内で実施している。
問 左坂配水池建設の進捗状況は。建設にあたっての進入路は。
水道事業所長 左坂については、設計、用地買収、施工業者の入札を終了している。完成見込みは5年度末である。仮設で進入路を確保しながら計画している。



松島郵便局付近の雨水路（高城字町東二）

令和4年度予算 どう使われるのか

各課に問う

学校教育・生涯学習

主なつかいみち

小学校費	1億15万円 (1263万円)
中学校費	5176万円 (653万円)
社会教育・保健体育費	2億1921万円 (△904万円)
幼稚園費	7418万円 (73万円)

問 令和4年度はICT支援員を1名のみ配置する予定だが、この人員で支援員が教員をサポートしながら協同で授業に取り組むことができるのか。

教育長 各学校の情報推進担当を中心に研修会を開催しているが、ICT支援員には研修会が出てきた問題等の解決に向けて支援してもらいながら、教員が支援員へ直接相談できる体制を少しずつ整えていく。

問 自転車通学を含め、通学路において危険な場所はあるのか。

遺物や美術品の有効活用を

学校教育班長 通学路安全点検において、学校から報告を受けた危険箇所については、道路管理者や警察と目視で合同点検を行った上で、看板設置等による対策で注意喚起している。

問 文化財は松島の歴史を語る上で非常に重要である。出土品を良い状態で保管し、展示等を含めた活用の状況は。

生涯学習班長 主に観瀾亭松島博物館で展示しているが、広報での紹介も含め、遺物や美術品を傷めることのないよう配慮しながら活用していく。



管理している「あぶみ」

長寿・介護

主なつかいみち

老人福祉費	3億872万円 (952万円)
保健福祉センター管理費	6957万円 (2490万円)
新型コロナウイルス接種対策費	2998万円 (△2759万円)
介護保険特別会計	20億8055万円 (5382万円)

新型コロナウイルスワクチンの接種後の副反応は

問 新型コロナウイルス接種の副反応の問い合わせはあるのか。また感染者の報道で判明するが、感染後の状況は。

担当者 接種時に会場で体調不良を訴えた方は35人、4人救急搬送。長期待調不良者2人。県からの情報が全てであり、陽性者全体の療養状態は把握できていない。



建設・施設管理

主なつかいみち

農業用施設経費	1078万円 (148万円)
道路橋梁費	9221万円 (△55万円)
河川費	247万円 (△181万円)
町営住宅・木造住宅耐震経費	1240万円 (181万円)

高城町駅前公衆便所の維持管理について

問 清掃回数を週2回とした理由は。

管理班長 利用者の増加により排水管の詰まりが多くなった。供用開始後、既に4回ほど清掃作業を実施した。原因は、異物を流したものと思われる。

特別委員会からの意見・要望

予算審査特別委員会は、令和4年度当初予算（一般会計、特別会計及び水道事業会計の9会計）の審査を6日間行った。

初日に現地調査を実施後、第1分科会（総務経済常任委員会）と第2分科会（教育民生常任委員会）でそれぞれ所管する課等から予算内容を聴取した。

以下の主な意見・要望等は、町へ提出した。



予算審査特別委員会 櫻井 靖 委員長

防災体制の整備について

防災行政無線が聞こえないという声がいまだ多い。本町はSNSや安心安全メールを活用し対応しているが、デジタル機器を使いこなせない人たちもいる。

命に関わることなので高齢者等から戸別受信機の貸与を行い、誰も取り残すことの無い防災体制の整備を更に促進すべきである。

選挙ポスターの掲示場所について

松島町内に選挙ポスター掲示場所は51ヶ所あるが、ごく近い範囲に集中している箇所が見受けられる。効果的な啓蒙につながるよう掲示場所の点検見直しを行うべきである。

基金の運用について

基金運用の新たな取り組みとして、安全で利率の高い共同発行債（共同発行市場公募地方債）を購入し、運用したことは評価に値する。世界情勢を考慮しながら今後の運用に努められたい。



防災無線（役場屋上親局）



防災無線（屋外拡声子局）

定住促進について

本町の人口減少は続いているが世帯数は伸びており、生産人口も増える兆しが見受けられる。定住施策が実を結び始めていることは評価できるところであり、今後も積極的な施策を継続すべきである。

認定こども園開園に向けて

令和5年4月開園まで残り1年である。社会福祉協議会との協議体制をさらに強化し、運営面に要する支援を望む。



町の移住・定住PRサイトとパンフレット

マイナンバーカードの付与などにより、町民のマイナンバーカード取得への関心は高い。マイナンバーカードがスムーズに取得できるような環境整備を望む。

マイナンバーカードについて

マイナポイントの付与

高齢者世帯が年々増加している。病気や災害などの突発的な不安を抱えていることが多い。見守りなど高齢者支援のさらなる体制強化を望む。

高齢者支援について

こ～んなに便利！マイナンバーカード

NEW! 健康保険証として使える！

NEW! 薬剤情報や特定健診情報等がマイナポータルで確認できる！

NEW! 新型コロナウイルスワクチン接種証明書の電子交付にも利用！（年内開始予定）

確定申告でも医療費通知情報をカンタン連携

住民票の写しなどもコンビニでカンタン取得

行政手続きもオンラインで

本人確認書類として使える

詳しくは **マイナンバーカード** で検索！
デジタル庁作成 (R3.11)

デジタル庁ホームページより

町管理の公衆トイレについて

利用者のマナーが守られるよう周知徹底策を図りたい。



高城町駅前の公衆トイレ

ICT支援員について

職員だけでなく児童生徒も直接サポートができるような配置を望む。

広域水道について

広域水道の安全性を求めるとともに、将来においても安定的な料金体系が維持されるよう望む。

一般会計

反対

今野 章 議員

ウクライナのロシア軍撤退と国に核兵器禁止条約の批准を求める。

町は直ちに地球温暖化対策計画の策定を。職員の期末手当引き下げはコロナ禍の職員の奮闘に依っていない。また受け取った期末手当を遡及減額すべきでない。自治体情報システムは、国保や障がい者福祉等17業務を国の標準化基準に適合させるもので、町独自の住民サービスの低下が懸念される。松島海岸駅の町有地の無償貸付と貸付期限後の土地の迂回譲渡は行うべきではない。ケア労働者への経済対策で児童館での処遇改善が行われる。内閣府は、公立施設での積極的な実施を求めており、処遇改善へ再考すべきである。水田活用直接交付金事業の見直しで、後継者確保、生産者の減少と耕作放棄地の拡大が懸念される。一次産業への所得補償・生産費を償える支援が重要である。

賛成

菅野隆二 議員

令和4年度は前年度から9.3%増の61億5,600万円となっているが、本町の財政は人口減少の加速、人口減少に伴う地方交付税等の減額が見込まれるなど、今後も厳しい見通しである。その中で松島イノベーション・シヨニヒルズ構想による新たな産業用地の形成。防災行政無線システム等の更新等での防災体制の整備。多岐に渡る社会保障の充実。その他にも子育て世帯の国保税における子ども均等割り全額減免など、町独自の取り組みも行う。観光客数の回復に繋がるような情報発信、誘客事業をはじめとした各種産業の活性化。ふるさと納税事業の推進での財源の確保など、依然として厳しい財政状況の中で効率的かつ効果的な予算組みがされている。松島で産んで、松島で生まれて、松島で育つてよかつたと思えるまちづくりを進めることを信じて賛成討論とする。

後期高齢者医療特別会計

反対

今野 章 議員

この医療制度では、創設時から低所得世帯などの保険料の激変緩和や負担軽減を講じてきたが、2017年度から軽減措置等が段階的に廃止。今年10月からは、年取により医療費の窓口負担が2割負担となる。国は、窓口負担2割導入による受診抑制で、医療給付費が年間1,050億円も減少すると試算。これは必要な医療が受けられなくなることを前提に高齢者に負担増を強い、命の尊厳を脅かすもので受け入れられない。また、今回の負担増の口実に現役世代の保険料負担の軽減を上げるが、軽減額は月額30円にすぎない。高齢になれば病気は当たり前で、複数の病気を抱える人も多く、その分、医療費も多くかかることになる。支給される年金額は毎年減らされ厳しい生活が強いられる。高齢者の生活実態を無視したこの医療制度は廃止しすべきである。

賛成

阿部 幸夫 議員

令和4年度の本会計予算では、2億3,298万4千円となり前年度より2,263万円増、10.8%の伸びとなった。本制度は、約5割を国や自治体の公費、約4割を現役世代の支援金、約1割を後期高齢者の保険料で賄い、「給付は高齢者、負担は現役世代」の財源構造の課題があった。しかし、本年10月からの2割負担導入は、高額療養費制度や施行3年間外来受診の激減緩和措置を設けた上で、本制度の持続可能性の維持と現役世代の負担抑制のため、やむを得ないものである。また、コロナ禍で大変厳しい生活を強いられている被保険者にとって、均等割額・所得割率の据え置きは大変助かるものであり、時宜を得た判断と表す。今後も、安心できる地域医療の提供と病気・介護予防等の施策の充実を県広域連合と連携しながら円滑な運営をお願いする。

反対

小澤陽子
議員

私たちの大切な命の水、子どもたちの大切なミルクを作る水道の水。3月16日の地震で水は私たちの命を育む最も大切なものだと感じた。私たちの町は、数ヶ所から水をいただき、とても恵まれた状況にある。さらに行政の努力のおかげで二子屋浄水場から水を受給することも可能だ。

しかし、このたび水道は県によりフランスの業者に委託された。4月から水質も変化する。一時的に民間の力を借りることはあるが、行政も責任を持ってやるべきとが大切かと思われる。町自体が積極的に実行していただきたいという思いをもち、反対討論とする。

予算審査特別委員会 現地調査

3月9日に7ヶ所の現地調査を行いました。このほか、観瀾亭（公衆トイレ設計業務）、双観山（松くい虫・ナラ枯れ被害の状況）、松島東部地域交流センターへ行きました。

討論

認定こども園施設整備推進事業



工事が着々と進んでいます（根廻地内）

松島海岸駅



新しくバリアフリーとなった駅（松島地内）

手樽地域交流センター



施設内の状況を確認（手樽地内）

老人ふれあいの家



管理状況を確認（高城地内）

議案 審議

令和3年人事院勧告 議員報酬・町長等・職員の 期末手当を今年6月で調整

議案第6号
町有財産の無償貸付
について

質疑

杉原崇議員 今回、土地の無償貸付に含まれない前回貸付は、令和4年4月1日より町の所有管理となっているが、一般の方の駐車場がない。今後計画はあるか。

企画調整課長 今回は現状復旧作業とした。改修について検討していきたい。

赤間幸夫議員 今回の無償貸付は、令和11年4月30日まで契約期間であり、JR東日本は、事業用の借受け財産となり使用収益と利益を得るのでは。

企画調整課長 駅舎整備は、乗降人数3千人未満の駅を改修しないため、宮城県と松島町とJRで包括連携後、県から町に譲与された。JRに貸し付ける10年間は、第三者に譲渡せず無償で貸し付けた後、無償譲渡を計画している。

今野章議員 土地は全体で40.9坪の土地の評価・実勢価格というのほどぐらいいなるか。また、県から無償で譲渡するのから無償で譲渡するのが正しいのか。

企画調整課長 実勢価格は1㎡約5万円程度、135.29㎡を掛けて年額39万円程度、月当たり3万円程度の金額になる。

副町長 最終的に無償での貸付けという形で、国とJRを動かし、実現した駅舎整備事業であることをご理解いただきたい。
櫻井靖議員 松島海岸駅構内に外トイレがない。外トイレを設置する計画はないのか。

企画調整課長 観光客については、駅内トイレの利用を案内しております。外トイレの建設は検討していない。

賛成多数・可決



松島海岸駅（現地調査時のもの）

今野章議員 審査件数・弔慰金支給件数・支給された総額はどのくらいあったのか。

町民福祉課長 全体の弔慰金の支給件数は21件。内死亡16件、支給額は7,750万円となっている。

賛成全員・可決

議案第7号
松島町と宮城県との間の災害弔慰金等の支給に関する審査会の事務委託の廃止について

質疑

赤間幸夫議員 東日本大震災から11年経過しているが、県内町村での状況は。

町民福祉課長 松島町と同様に県に事務委託は12団体、今回の3月定例会もしくは2月定例会で同様の議案となっている。他17団体については、まだ審査が終わらず、現存したままでという状況となっている。

議員提案第2号
松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

質疑

赤間幸夫議員 人事院勧告に準拠したとのことだが、議会運営委員会において一部反対があった中、提案に至るまでの経緯は。

杉原崇委員長 人事院勧告に従うというのがあるが、コロナ禍で大変な社会情勢の中、議員としての立場を見せなければいけない一方で、物価上昇の中、賛成できないとの意見もあり、やむを得ず多数決で結論を出した。

今野章議員 議長、副議長、議員と三つの形態があるが、それぞれ6月の調整の際、どのくらい減額になるのか。また、昨年12月の改選で、議員を辞めた方からも減額調整分を遡って徴収するのか。

議会事務局局長 議長は約7万3千円、副議長は約3万2千円、議員は3万円弱が減額される。ま

た、辞めた議員は6月期の期末手当が支給されないのので対象とならない。

賛成多数・可決

議案第4号
職員の給与に関する条例の一部改正

質疑

桜井ていこ議員 通常業務に加えてコロナ対策に苦勞している中で、職員の給与水準を守るといって対応してきた。

副町長 今まで人事院勧告に準拠し、これを鑑みて給与水準の見直しについて対応してきた。
赤間幸夫議員 経営的立場にある町長は、人事院勧告を鑑みるという理由で、何ら思いを感じずに対応しているのか。

町長 この件に関しては正直相当悩んだが、昨年、すでに見直している自治体もあるということ、今回は他自治体に追随する形がよいと考え、最終的には議会にその判断を委ねた。

討論

今野章議員

今野章議員 一般職、再任用職員、会計年度任用職員と三つの形態があるが、それぞれ6月の調整の際にどのくらい減額になるのか。また、他県では今回の人事院勧告に従わず期末手当を引き下げない自治体もある。均衡原則の運用上、必ずしも期末手当を引き下げなくてもよいのではないかと。

総務課長 一般職は約8千円から約7万3千円、再任用職員は約2万3千円から約3万円の減額となる。会計年度任用職員は対象にならない。また、県内では、昨年末時点で宮城県を含めた8自治体が引下げており、現時点の知り得る範囲では、減額調整を見送る自治体はないと聞いている。

反対討論 今野章議員
この人事院勧告はコロナ禍での職員の働きや奮闘に応えるものになっていない。また、今回は既に受け取った手当を過去に遡って減額するもので不利不遡及の原則に反する。しかも、政府が看護、介護及び保育の現場で働くケア労働者の当面の収入を引き上げる経済対策を打ち出している一方で、地方公務員の賃金引下げはこうした政府の方針に逆行する。

賛成討論 櫻井靖議員
期末手当を減額するのは大変なことだが、現在まで人事院勧告を遵守してきた経過がある。ときには手当の引上げを行った過去もあることを踏まえ、引下げは行わないというのには道理が立たない。

賛成多数・可決

議案第8号
工事請負（松島大橋）契約の変更について

質疑

今野章議員 大分古い橋脚になると思うが、設計図書は保存されているのか。また技術職員の確保と研修等はどうなっているのか。

建設課長 松島大橋は昭和42年に竣工し、当時は宮城県に工事委託をしたが図面は現存しない。なお、構造物の設計図書は電子データ等も交えながら永年保存している。

副町長 今回の東日本大震災は、技術者の数と復旧すべきボリュウムに差が起きた。今後も技術者の育成を図っていく。

赤間幸夫議員 契約額は、24億5,700万円から24億7,100万円に増額となった。契約変更では、0.54%程度までを対象とするのか。

建設課長 設計変更に関して、今回コンクリートの撤去量が333mとなり、かなりの量となった。額に関係なく変更の対象としなければならないと考える。

賛成全員・可決



解体中の旧松島大橋

コンビニ交付サービス開始

各証明書の取得が簡単に



補正予算

令和3年度
松島町一般会計補正予算
(第9号)

質疑

杉原崇議員 今回の小児

を対象にしたワクチン接種に関し、効果や副作用に対する知見がなく、あくまで努力義務となっている。相談窓口の設置など、不安に思っている保護者への対応は。

健康長寿課長 相談会と

いった改めるとは、保護者から聞いていないが、保護者からの相談については、対策室や健康づくり班に直接の電話や相談を受け、分かる範囲内の説明は行っている。

町としては、ワクチンを接種したいという保護者の要望に応えるための体制を整える義務があると考えている。

住民票等がコンビニで取得できます!

サービス開始日 ● 令和4年4月1日(金)

マイナンバーカードを利用して、住民票の写しや印鑑登録証明書などが全国のコンビニエンスストア等で取得できます。

証明書の種類	取得できる方	手数料
住民票の写し	本人または同一世帯員	200円
印鑑登録証明書	本人のみ	200円
戸籍簿・世帯簿	本人のみ	200円
戸籍謄本	本人またはその戸籍に属する者	450円
戸籍の記載	本人またはその戸籍に属する者	200円

ご利用にあたっては、マイナンバーカードが必要になります。まだお持ちでない方は申請しましょう。

サービスが利用できる店舗

- セブンイレブン
- ローソン
- ファミリーマート
- イオン
- など

取得できる方

住民票の写しや印鑑登録証明書、マイナンバーカード等の取得は、本課及び各支店にて受け付けています。

ご利用可能時間

6:30~23:00

※12月29日~1月3日お盆休み

※システムメンテナンス日を除く

町で周知しているチラシ

補正予算

町民福祉課長 4月1日から稼働できるよう準備している。

後藤良郎議員 コンビニでの住民票や各証明書の発行に関し、4月1日スタートできるのか。また、周知については。

稼働については、1月から各公共施設への周知をチラシとポスターとともに始めており、先立って12月からはSNSやホームページで周知している。

今野章議員 放課後児童支援は児童館等で働いている方々の賃金アップにつながると思うが、国のケア労働者の賃上げに関し、保育士等について町できちんと予算計上しなければ、賃上げにつながらないのではないか。

総務課長 賃金構造基本統計調査において、全国との比較では、保育士の平均で言えば、約66万円程度、民間より公務部門のほうが上回っている。幼稚園教諭は民間との比較で、15万6千円ほど上回っており、統計上は水準を上回っていることを確認したので今回は行わない考えである。

赤間幸夫議員 区有財産について、今回は手樽地区と初原地区が基金の廃止をするということであるが、残り4地区についての見通しは。また、今回なぜ2地区だけが先行したのか。

財務課長 手樽区と初原区の区長から区会で諮っていたが、異議なしとの回答があったことを踏まえ、区有財産特別会計の手樽区と初原区を廃止しても良いとの承諾を得たので、今回補正に計上した。

松島区、北小泉区については令和4年度廃止に向けて進めている。高城区、幡谷区については以前から松島区の動向によって進めるという話をしているので、令和4年度から話をし、令和5年度を目途に廃止に向けて進めたい。

賛成全員・可決

令和3年度松島町国民健康保険特別会計補正予算（第4号）

赤間幸夫議員 防災改修等支援事業が繰越しになる理由は。

今野章議員 特定健康診査委託料200万円ほど減額しているが、これは受診率の低下が要因なのか。また、基金残高は。

町民福祉課長 1,528人分を計上していたが、実際には1,207人の受診見込みということで、その分を補正減とした。受診率は約49%ということと、受診率は令和2年度とほぼ同率である。基金残高は、約3億6,600万円程度の見込みである。

健康長寿課長 磯崎にあるグループホームコスモスでの改修工事に係る補助分となっているが、半導体不足のために部品の一部の取り寄せに時間がかかり、工期が予想以上に長引くためである。

令和3年度松島町松島区外区有財産特別会計補正予算（第1号）

今野章議員 残っている区有財産の処分について、今後どういう方向で考えていくのか。

令和3年度松島町介護保険特別会計補正予算（第3号）

財務課長 一般会計に繰り入れする。区において、要望があった場合、町の一般会計予算での方向で考えている。

今野章議員 介護保険特別会計の基金残高は。財務課長 1億2,700万円程になる。

賛成全員・可決

賛成全員・可決

賛成全員・可決

全会一致で可決

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議

ロシアは、令和4年2月24日ウクライナへの軍事侵攻を開始し首都キエフを含む全土へ大量のミサイル攻撃等を行い、軍事施設のみならず民間人を含む多数の犠牲者を出すなどウクライナの国土と国民の主権を一体的に侵害している。

これは武力行使の禁止、領土の保全、主権の尊重を義務付けた国連憲章と国際法に対する重大な違反行為であり、軍事力による一方的な行為は国際社会の秩序と世界平和の根幹を揺るがす極めて深刻な事態である。また、核兵器の使用を示唆し、原子力施設を攻撃するなどロシアの無謀な行動は重大な危険を招きかねない。

さらにロシア国内においても反戦デモを即時弾圧し、デモに参加した子どもを拘束するなど断じて容認することはできない。

松島町議会は、この侵攻に対し厳重に抗議するとともに、即時、攻撃の中止とロシア軍の無条件の完全撤退を強く求める。

また、日本政府に対して、国際社会と連携し、ウクライナへの人道及び生活・医療物資の支援、在留邦人の安全確保、そして我が国の影響対策について万全を尽くすよう求める。

以上決議する。

令和4年3月8日
宮城県宮城郡松島町議会

定例会中、議員有志からロシアのウクライナへの軍事侵攻に関する抗議をするべきとの声を受けて3月4日・7日の2日間、議会運営委員会では決議内容を取りまとめた。3月8日の一般質問後に議員提案第4号として杉原崇議会議案第4号として杉原崇議会議案

菅委員長が提出し、全会一致で可決された。また、町内の5ヶ所に日本赤十字社の募金箱が設置されていますので、ご支援、ご協力をお願いします。

- ・ 設置場所
- ・ 松島町役場
- ・ 文化観光交流館
- ・ 保健福祉センターどんぐり
- ・ 松島観光協会
- ・ 福浦橋

(注) 現在、政府では「キエフ」を「キーウ」に表記を変更していますが、決議は当時の首都を表記しています。

補正予算

令和4年第1回 定例会 提出議案

(議員提案4件、条例4件、補正予算7件、当初予算9件、その他3件)

議員提案第1号 松島町議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について
印の字を削除する提出書類様式の変更

議員提案第2号 松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
人事院勧告の趣旨を尊重し、議員の期末手当を引き下げる所要の改正等

議員提案第3号 安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための意見書について
医療従事者の処遇改善など国に要望する意見書の提出

議員提案第4号 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する議決について

議案第2号 職員の育児休業等に関する条例の一部改正について
人事院勧告に鑑み非常勤職員の育児休業の取得要件緩和等についての改正

議案第3号 松島町長等の給与に関する条例の一部改正について
特別職の期末手当を引き下げる所要の改正等

議案第4号 職員の給与に関する条例の一部改正について
人事院勧告に鑑み、一般職の職員等の期末手当を引き下げる改正等

議案第5号 松島町東日本大震災復興交付金基金条例の廃止について
効力を失ったことに伴う条例の廃止

議案第6号 町有財産の無償貸付について
松島海岸駅の用地の一部を無償で貸し付けるもの

議案第7号 松島町と宮城県との間の災害弔慰金等の支給に関する審査会の事務委託の廃止について
宮城県との災害弔慰金等の支給に関する事務委託の廃止

議案第8号 工事請負契約の変更について
工事名 一級町道松島・磯崎線(松島大橋)
橋梁外災害復旧工事
変更後金額 2,471,272,300円
契約相手 (株)森本組東北支社

議案第9号 令和3年度松島町一般会計補正予算(第9号)
新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業費他、各事務事業の精査等による補正

議案第10号 令和3年度松島町国民健康保険特別会計補正予算(第4号)
特定健診事業費等の精査に伴う補正

議案第11号 令和3年度松島町介護保険特別会計補正予算(第3号)
介護保険給付費等の実績見込み等に伴う補正

議案第12号 令和3年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第2号)
事業費収入等の実績見込みに伴う補正

議案第13号 令和3年度松島町松島区外区有財産特別会計補正予算(第1号)
財産積立金を一般会計に繰り出しする補正

議案第14号 令和3年度松島町下水道事業特別会計補正予算(第4号)
汚水施設整備経費の事業費精査に伴う補正

議案第15号 令和3年度松島町水道事業会計補正予算(第3号)
新型コロナウイルス感染症の影響に伴う所要額等の補正

議案第16号 令和4年度松島町一般会計予算
議案第17号 令和4年度松島町国民健康保険特別会計予算
議案第18号 令和4年度松島町後期高齢者医療特別会計予算
議案第19号 令和4年度松島町介護保険特別会計予算
議案第20号 令和4年度松島町介護サービス事業特別会計予算
議案第21号 令和4年度松島町観瀾亭等特別会計予算
議案第22号 令和4年度松島町松島区外区有財産特別会計予算
議案第23号 令和4年度松島町下水道事業特別会計予算
議案第24号 令和4年度松島町水道事業会計予算

提出議案

第1回 臨時会 提出議案(1月28日)

(報告1件、補正予算1件)

報告第1号 和解及び損害賠償の額の専決処分の報告について
町営バスと車両が接触したことに伴う賠償額の決定及び和解したもの

議案第1号 令和3年度松島町一般会計補正予算(第8号)
新型コロナウイルス感染症対応地方創生事業、認定こども園施設整備事業費補助金等についての補正

議案採決結果表

表の見方 ①採決結果 : 賛成全員(可決または採択) → 「全」 賛成多数(可決または採択) → 「多」
 賛成少数(否決または不採択) → 「否」
 ②各議員の表決 : ○賛成 ×反対 ③その他 : 欠(欠席) 退(退席) 議(議長)

第1回定例会(3月)

【賛成全員】

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	桜井ていこ	杉原崇	後藤良郎	赤間幸夫	高橋幸彦	阿部幸夫	今野章	小澤陽子	片山正弘	高橋利典	色川晴夫	賛成	反対		
議案第2号	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	3月7日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	
議案第3号	松島町長等の給与に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第5号	松島町東日本大震災復興交付金基金条例の廃止について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第7号	松島町と宮城県との間の災害弔慰金等の支給に関する審査会の事務委任の廃止について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第8号	工事請負契約の変更について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第9号	令和3年度松島町一般会計補正予算(第9号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第10号	令和3年度松島町国民健康保険特別会計(第4号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第11号	令和3年度松島町介護保険特別会計補正予算(第3号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第12号	令和3年度松島町観瀾亭等特別会計補正予算(第2号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第13号	令和3年度松島町松島区外区有財産特別会計補正予算(第1号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第14号	令和3年度松島町下水道事業会計補正予算(第4号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第15号	令和3年度松島町水道事業会計補正予算(第3号)		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議員提案第1号	松島町議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議員提案第3号	安全・安心の医療・介護・福祉を実現し国民のいのちと健康を守るための意見書		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議員提案第4号	ロシアによるウクライナへの軍事侵攻に抗議する決議	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0	

【賛成多数】

議案第4号	職員の給与に関する条例の一部改正について	3月7日	多	×	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	議	8	5	
議案第6号	町有財産の無償貸付について		多	○	○	○	×	○	○	×	○	○	×	×	○	○	○	○	議	9	4
議員提案第2号	松島町議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について		多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	1

【賛成全員】

議案第17号	令和4年度松島町国民健康保険特別会計予算	3月17日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第19号	令和4年度松島町介護保険特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第20号	令和4年度松島町介護サービス事業特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第21号	令和4年度松島町観瀾亭等特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0
議案第23号	令和4年度松島町下水道事業特別会計予算		全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0

【賛成多数】

議案第16号	令和4年度松島町一般会計予算	3月17日	多	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	議	11	2	
議案第18号	令和4年度松島町後期高齢者医療特別会計予算		多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	議	12	1
議案第22号	令和4年度松島町松島区外区有財産特別会計予算		多	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	議	12	1
議案第24号	令和4年度松島町水道事業会計予算		多	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	議	12	1

第1回臨時会(1月)

【賛成全員】

議案番号	議案名	議決月日	採決結果	菅野隆二	米川修司	櫻井靖	桜井ていこ	杉原崇	後藤良郎	赤間幸夫	高橋幸彦	阿部幸夫	今野章	小澤陽子	片山正弘	高橋利典	色川晴夫	賛成	反対		
議案第1号	令和3年度松島町一般会計補正予算(第8号)	1月28日	全	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	13	0

新型コロナウイルス対策など2億2171万円

子育て世帯・コメ農家・燃料高騰対策

令和4年

第1回臨時議会

1月28日

臨時議会

報告第1号
和解及び損害賠償の
額の専決処分の報告

質疑

後藤良郎議員 このよ
うな事故に対する運転者へ
の教育と再発防止策はあ
るか。

総務課長 研修会、適性
検査、夜間視認性検査を
受け、事故発生の情報共
有していき安全運転に努
める。

議案第1号
一般会計補正予算
(第8号)

質疑

赤間幸夫議員 新型コロナ
ウイルス感染症対応地
方創生事業の主要事業説
明資料から、昨年6月の
補正時の対象数と違つが、
何か変更あったのか。併
せて、上限40万円という
設定であったが撤廃に至
つた理由は。

産業観光課長 米価下落
の中、主食用米づくりを
行つた農家を少しでも支
援するもので、今回、上
限を撤廃した。また、対
象件数について、一部営
農目的だろうとのこと
その1件については対象
から外した。

質疑

櫻井靖議員 番号制度導
入事業について、転入、
転出とワンストップ化に
ついて何がどうなるか。

町民福祉課長 通常は、
転出する場合申請書記人
のうえ、転出届を転入先
の市町村へ持参するが、
マイナンバーカード保持
者は、スマホ、PCから
アクセスし、転出予約が
できる。その後マイナン
バーカードを提示により
確認され転出が完了する
流れとなる。



窓口での対応の様子

質疑

桜井ていこ議員 私たちの知らないところでDV被害者、子どもたちも泣いているのではないかという思いがある。住民の実態を把握しないと未然に防げない。現金給付は大変ありがたいが、ソフト面も重視して欲しい。

町民福祉課長 前回、DV被害寸前までの相談は個々にある中、給付に関するなどの理由で給付が難しい世帯はないという理解で答弁した。
その以前の段階に関わるまで、子ども支援班、学校教育班と連携を図り、相談しながら、今後継続して対応していきたい。

質疑

杉原崇議員 認定こども園について、配置図でメッシュフェンスの高さが、これが1.5mとされている。全体的な安全や防犯に対する認識と、対策はどう考えているか。

企画調整課長 1.5m未満であれば幼児が自力で越えることはできないという高さを設定している。
昨今、防犯対策として全て24時間防犯カメラで事務所内の安全対策を確認し、警報で知らせるシステムの導入を検討している。また、門扉、出入り口については全て自動ロックで、事務室内で解錠しなければ開けることができなような防犯対策を行っている。

賛成全員・可決

内閣府男女共同参画局ホームページから引用



配偶者や恋人等からの暴力（DV）に悩んでいませんか。相談してみることで、ひとりでは気づかなかった解決方法が見つかるかもしれません。ひとりで悩まず、ご相談ください。お近くの相談窓口におつなぎします。

一般会議を開催しました

令和4年3月30日（水）、一般会議を開催しました。認定こども園「松島めぶぎの森」の工事等の進捗状況や園の在り方について、松島町社会福祉協議会から説明を受けました。詳細は、次号151号（8月1日発行）でお知らせします。



議長が座長を務めました



遠山会長より説明を受けました



さくらい 桜井ていこ 議員

問 町道における雪道対策は

答 通行の支障がないように努めている

問 町内において、積雪状態などの把握はどのように対応しているのか。

町長 気象情報を参考に巡回パトロールを実施。幹線町道に除雪・融雪剤散布業務を業者に委託。町内79ヶ所の融雪箱へ定期的に融雪剤を補充し、通行に支障が出ないように努めている。

問 年々年始は、降雪が多く、根廻磯崎線で圧雪状態がつづいた。住民の安全確保のための対策を伺う。

建設課長 除雪の目安10cm以上の積雪が見込まれる場合に除雪作業となる。町内102路線を業者委託により除雪している。歩道等は除雪車が入れず

実施しない。根廻磯崎線となり、新規に開通した路線となり、今回の現況を確認評価しながら進めていく。

問 通学路・歩道橋での除雪の対応について、どのような対策を講じているか伺う。

町長 歩道橋は松島駅前・松島駅構内・第一小学校前・第二小学校前の4ヶ所であり、除雪業務を委託している。

教育課長 積雪があった場合、学校内については、教員・業務員などが雪かきや融雪剤散布の除雪作業を実施している。



松島第二小学校前歩道橋

問 住民バスの利用向上の改善について伺う

答 利用者の声を参考に検討していく

問 町民や観光客にも利用されるダイヤ、運営の見直しを進めている実態について伺う。

町長 町民バスは高齢者等の交通弱者の移動手段確保等を目的として平成9年10月から運行し、町内全域で4路線を新車両を含めて4台で運行している。

総務課長 バス路線は、北松島線の2系統、松島東線と松島西線である。令和2年度の実績は年間3万5,194人で、利用率もやや下がっている。新車両バスは、1月末現在859人が利用している。朝の通勤通学・買物・ふれあいの湯が始まる時間は、14人を超える状況となった。

問 町民バスの行き先や路線表示をもっと大きく、分かりやすい表示ができないか。

総務課長 車両は電光掲示板・マグネットで路線名と各車両の番号を表示し、どの路線バスかわかるように努めている。ナビタイムを活用し、停留所の位置をスマホ等で確認する取り組みをしている。停留所の表示やホームページの見直しを随時行い、初めて利用する方も迷うことなく町民バスを利用できるよう、今後利用者の声などを参考に表示方法を検討していきたい。

問 中学校の下校時間に見合うダイヤ改正、高齢者にやさしい低床や環境に配慮した車両を導入できないか伺う。

総務課長 中学生の時間帯にあわせると車両と運転手の問題があり、見直しは可能な範囲で考えさせていただく。

乗りやすい車両や環境面に配慮した車両は、5年サイクルでリースしており、今後財源の面も含めて検討していく必要があると考える。



高城中央広場停留場



菅野 隆二 議員

問 町民の満足度向上のために介護と福祉の相談窓口一元化を提案する

答 まずは相談窓口を充実させるための周知の徹底と質の高い相談対応に努める

問 福祉や介護の相談は急を要することが多い。しかし、現状は急ぎでアドバイスを求めて役場に電話したにもかかわらず、担当部署が違うのでさらに電話してくださいと言われるケースが多いと聞く。電話を受けた職員の方も正しい対応をしていないのは承知だが、急を要する状況でそのような対応を受けた相談者である町民の不満が募る気持ちも理解できる。町民の満足度向上のためにも窓口一元化を提案する。その中で現在、介護および福祉に関しての一般的な相談はどのように対応しているのか、また年間の相談件数は何件なのかを伺う。

健康長寿課長

高齢者福祉に関する相談は地域包括支援センターで対応している。相談の方法としては直接窓口・電話・訪問などの手法がある。介護保険に関する来所相談と合わせると令和2年度の年間相談件数は2,502件である。

町民福祉課長

障害者等相談支援事業の障害者の部分に関しては松島町社会福祉協議会に委託して保健福祉センター内で対応している。令和2年度の年間相談件数は来所と電話を含めて2,999件である。

問 病院や施設などへ役場の担当窓口のお知らせ先についてはどのように紹介しているのか。

町民福祉課長

町のホームページ等で周知しているが、医療機関や事業者等への個別では行っていない状況である。質問を受けて広報まつしまや町のホームページへ掲載しているものをわかりやすくするよう努める。



問 相談窓口や相談電話番号を一つにすれば、周知も容易になり、ミスタッチへの対応という業務を省くことでの職員の負担軽減にもなる。町民に対しても効率的な周知を図れるので満足度も向上する。そういった面からも町民からの福祉や介護の相談に関わる窓口一元化について見直しを図れないものか。

健康長寿課長

相談窓口

を充実していく一番大きな課題としては周知をするということ町民の皆さん、それから関係機関の皆さんがそういった窓口がどこであるかということをお知らせすることが重要と考える。窓口を一本化するということも大事だが、まずは相談にいらした方が、相談してよかったなと思えるような質の高い相談の対応に努める。





よね かわ しゅう じ 議員
米 川 修 司

問 町民自ら観光の魅力を 体感しやすい仕組みづくりを

答 地元の方々が観光客へ 直接案内する展開もあってよい

問 長期総合計画によると令和7年度の観光客入込数は3百万人となっているが、具体的にどのような計画表を作っているのか。

町長 現在は国内の誘客に向けた事業を実施しているが、今後は教育旅行等で本町が選ばれるよう取り組むことに加え、新型コロナウイルス収束後は外国人観光客向け事業を再開して目標達成に向けて努める。また、感染者数が減ると関東方面からの観光客が急加速的に増える傾向があることも考慮していく。

問 施策の一つに観光交流の推進とあるが、具体的にどのような構想を練っているのか。

町長 伊達文化や松島湾などの魅力を引き続き発信するが、松島単体ではうまくいかないため、これらを構成する市町と歩調を合わせながら知恵を絞り、複数泊の修学旅行等で松島が決まって選定される構図を作っていく。

問 近隣市町との連携「点から線へ」に加え、瀬戸内松山構想のような広域周遊観光ルート形成「線から面へ」も重要だが。

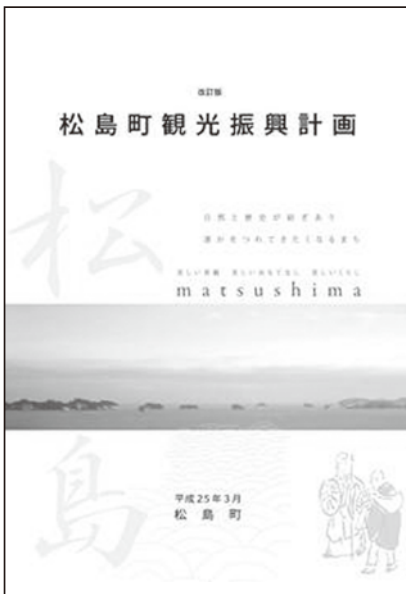
町長 おかえりモネで話題となった気仙沼市とは昨年より話し合いを重ねており、たとえば秋に山形方面へ出向いて果物を収穫して帰るなど、県をまたぐツアーを考えていかなないと松島観光自体が井の中の蛙で伸び悩むと認識している。

問 現在の観光振興計画は令和4年度までだが、町としてはこの計画最終年度をどのように位置づけているのか。

町長 町民、事業者、観光協会および行政の役割分担を含め、令和4年度内に各事業を評価して次期計画へ反映させる準備期間と認識している。

問 観光振興計画における町民の役割を踏まえると、町民自ら観光の魅力を体感しやすい仕組みづくりと、令和4年度からの観光客向けの種時きに加えて一人一人が参加できる形の観光振興事業を企画・立案し取り組んでみてはどうか。

産業観光課長 たとえば庭の掃除や手入れ、子ども達の元気な声、観光客へ向けての挨拶といったものも観光資源の一つであり、町民は普段着のやり方で構わないのではないかと。とはいえ、松島四大観のように地元の方々が詳しく知っている観光資源については、旅行商品化を含め、町民が観光客へ直接案内するといった展開もあってよいと考えている。



観光振興計画の表紙



福浦島と福浦橋



すぎはら たかし
杉原 崇 議員

問 更なる英語に特化した町を目指して

答 子どもたちの夢が広がるような体験を 考えたい

問 異文化交流は外国を学べるだけではなく、世界中の異なる文化や多様な価値観を理解でき、そして子どもたち自身が成長できる機会になる。当町でも、ICTを活用した国際交流の機会創出を。

教育長 宮城県国際政策課から提案をいただき、台湾の小学校と松島第五小学校の国際交流事業を実施し、児童交流を行う方向で今動いている。

問 語学研修施設として英国文化を体験できる「ブリティッシュヒルズ」など体験型修学旅行が人気を得ている。更に英語に特化していくとともに、修学旅行の受入れ増を目指すため、研究してはどうか。

町長 騒々しきから少しかけ離れた静かなところで、広い土地が必要であり、そういったところにそういったものが溶け込めないのか思っている。展開はしていない。松島にある東京エレクトロンの保養所に通訳ブースが入っている国際会議ができる場所がある。子どもたちに実際に英語で体験してもらうことにより、夢が広がる施設が松島にあるので、見学等も今後考えてみたい。



ブリティッシュヒルズ (福島県天栄村)

問 ふるさと納税の返礼品として 体験アクティビティの充実による 松島の魅力発信を

答 一定のルールを設けてやるのが
今後必要なかと思う

問 ふるさと納税の増収増を目指し、松島町観光親善大使とのコラボグッズを返礼品として検討してはどうか。

問 海の体験アクティビティが注目されており、松島湾内でマリンスポーツを楽しまれている方が増えており、事業をされている方もいる。

問 ふるさと納税の返礼品にもなる海の体験アクティビティは松島観光の新たな魅力発信になる。安心安全な海を目指し、情報共有の場を作ってはどうか。

町長 サップにしてもシーカヤックにしても真剣に取り組むのであれば仙台港湾事務所や海上保安庁などの指導を仰ぎ一定のルールを敷いてそこに罰則的なものを設けることが今後必要なかと思う。

町長 芸能プロダクションが抱える観光親善大使の方々については、厳しいハードルがある。ふるさと納税の中でやれるのか今後考えてはみなければならぬかもしれないが、それなりの費用もかかるので、鋭意勉強はしていきたい。



松島湾で楽しまれている
SUP(サップ)体験



さくら い やすし
櫻 井 靖 議員

問 ベビーケアルームの設置についての 県の考えを受けて

答 県の動向を注視していく

問 前回の一般質問で、ベビーケアルームの設置について質問した。その後宮城県は「子育てしやすい環境づくりの一環として新年度一般会計予算案で、ベビーケアルームを5基製作して、子育て世代が利用する場所に設置するほか、事業者を集めて製品化の支援や設置の普及啓発に取り組み」と新聞に掲載された。町はこの機会を利用し、積極的にベビーケアルームの設置について考えていくべきではないか。

町長 報道されたことは承知している。県で実施されているアンケート調査を確認しながら、今後も県の動向を注視していきたい。

問 県には、県が計画しているベビーケアルームを設置したいという要望を伝えたのか。

産業観光課長 議員からお話があった時点で、松島にこういったベビーケアルームがあればいいと思いい、担当から県に何回か問い合わせしている。できれば県の施設でもいいのかと話をしている。

問 ベビーケアルームを設置するということは、単に便利だから設置するというわけではない。男性の家事、育児への参加を促すことでもある。男性の家事、育児への参加について、何か考えがあれば聞きたい。

産業観光課長 子育ては女性だけのものではなく、男性も共同で行っていくべき世の中になっていくことは十分認識している。ベビーケアルームはおもてなし観光のコンテンツのひとつとして考えている。

産業観光課長 アインシュタインはノーベル物理学者として有名だが、人寄せができる観光イベントの素材としては若干不向きと考えている。



3月28日 松島レストハウスにベビーケアルーム(授乳室)が設置されました

問 アインシュタインが松島の月を眺めて今年で100年

答 観光イベントの素材としては不向き

問 今からちょうど100年前の1922年は、アインシュタインが松島を訪れ、月を眺めて感動した年であり、当時の模様は新聞に大きく報じられた。町として、教育委員会として、アインシュタインが松島の月を眺めて100年ということを観光、イベント、教育に生かす考えはないか。

教育長 松島第二小学校教育で新聞記事を使ったニュースペースバー・イン・エデュケーションという勉強している。新聞社から提供していただいたアインシュタインの記事があるので、その中でなら可能だと思う。



産業観光課長 アインシュタインはノーベル物理学者として有名だが、人寄せができる観光イベントの素材としては若干不向きと考えている。



あきらの 今野 議員

問 採択された請願や陳情、その後

答 避難所は、引き続き協議する

商工業者の支援は

問 「中小企業・小規模企業振興基本条例の制定を求める請願」は、昨年9月に条例が制定されたが、振興計画や個別施策の具体化がない。コロナ禍であり、早急に具体化し地元中小商工業者を支援するべきではないか。

産業観光課長 計画策定には、商工会、金融機関、事業者等との意見交換が必要だが、コロナ禍で困難な状況にある。しかし、窮状する事業者を思えばジャッキアップし計画策定に努めたい。

問 「貝殻塚2地区の高性能ポンプ設置に関する陳情」は、①排水ポンプを高



貝殻塚2地区の仮設ポンプ場

揚程に。②ホースを水抵抗の少ないものに。③水中ポンプ全てを稼働できる発電機の整備という要請だが現状は。

副町長 現状のポンプでも吐水能力は満たされており、ホースは交換済である。発電機は、町の災害防止協議会と協議し2基を設置、水中ポンプ3基の稼働が可能である。

問 発電機等、設備の所有や管理責任はどうなっているのか。

副町長 災害防止協議会会員の協力で発電機とポンプを継続して設置し、必要な経費は行政で対応している。

高台に避難所を

問 「上竹谷地区に緊急一時避難所の新設を求める請願」は、台風19号で吉田川から堤防を越えて流れ出したこともあり、地区の高台に避難場をということである。町の公共施設等総合管理計画の集会所等の個別計画策定状況と合わせ請願に対する町の考えを伺う。

副町長 集会所の個別計画は地域と協議し、令和4年度上期を目標にまとめたい。避難所は現地を確認したが、請願時の候補地の高さ不足と候補地に至る道路の冠水が考えられるため、地区と引き続き協議していきたい。

問 町の地球温暖化対策計画は

答 計画策定は今後の検討課題

問 地球温暖化防止は人類共通の課題であり、温暖化対策を着実に推進しなければならぬ。本町の地球温暖化対策に向けた実行計画策定など、今後の取り組みを伺う。

町長 実行計画の区域施策の策定は、中核市以外の市町村は努力義務となっており、取り組み可能な施策の推進に努めるが、策定は今後の検討課題である。

問 地方公共団体実行計画の事務事業編は策定義務がある。本町では策定しているのか。

総務課長 事務事業編は平成22年5月に策定したが期限が切れており、令和4年秋を目途に見直し作業を進めている。



一部事務組合議会報告

塩釜地区消防事務組合議会

令和3年第4回定例会

令和3年12月27日(月)
開催

①行政報告

火災発生件数 40件
救急出動件数 8,114件

要介護認定審査判定

4,592件
障害支援区分審査判定

275件
し尿および浄化槽汚泥

搬入実績

5,822トン

塩竈地区りふ斎苑施設

利用実績

1,587件

※令和3年4月～11月末

②議案の審議状況

令和3年度一般会計補
正予算(第1号)、介護認
定審査事業特別会計補
正予算(第1号)、障害支
援区分審査事業特別会計補

正予算(第8号)、環境事
業特別会計補正予算(第1
号)、監査委員の選任同意
の5議案

賛成全員・可決

米川 修司議員
片山 正弘議員

令和3年4月～11月末

宮城東部衛生処理組合議会

令和3年第4回臨時会

令和3年12月24日(金)
開催

①行政報告

ごみの搬入状況
3万2,952トン
前年同月比

6277トン減

松島町分

4,047トン

前年同月比

145トン減

焼却灰、排出ガス中の

放射性物質濃度及び埋立

地浸出水処理水、地下水、

各施設敷地空間放射線量

の測定結果は、いずれも

目安や基準の範囲内にあ

る。

※令和3年4月～11月末

②議案の審議状況

監査委員の選任同意、
令和3年度宮城東部衛生
処理組合会計補正予算
(第2号)の2議案

賛成全員・可決

赤間 幸夫議員
高橋 幸彦議員

令和3年4月～11月末

宮城県後期高齢者医療広域連合議会

令和4年第1回定例会

令和3年2月3日(木)
開催

①議案の審議状況

広域連合長提出の8件
のうち、条例の一部改正
3件(議案第1号～3号)、
第4次広域計画の策定、
特別会計補正予算1件、
令和4年度一般会計予算
(歳入歳出総額6億8,2
43万6千円)の6議案

賛成全員・可決

議員提出の会議規則の
一部改正

賛成全員・可決

請願第1号(医療費窓
口自己負担2割化実施の
中止を求める請願書)

不採択

桜井 ていこ議員

教育民生常任委員会

教育民生常任委員会で
は令和3年第4回定例会
(12月)で陳情が付託され
た事件について次のお
り審査し、報告した。

1. 付託事件

陳情第1号「安全・安心
の医療・介護・福祉を实
現し国民のいのちと健康
を守るための意見書」採
択を求める陳情について

2. 調査期日・場所

①会議(2回開催)
令和4年2月2日(水)、
2月15日(火)
役場301会議室

②参考人招致

令和4年2月2日(水)・
301会議室
宮城県医療労働組合連
合会より1名

3. 審査(調査)の結果

「採択」とすべきものと
した。

4. 審査(調査)の経過 と概要

当委員会では2月2日、
陳情者側である宮城県医
療労働組合連合会書記長
小玉高弘氏に参考人とし
て出席を求め、陳情の趣
旨および内容について説
明を受けた。新型コロナウイルス
による感染症の
拡大は、経済活動や国民
生活に深刻な影響を及ぼ
し、国民のいのちと健康
が脅かされる事態となっ
た。このコロナ禍で明らか
になったことは、感染
症対策を担う公的な医療
施設の重要性、および感
染症病床や集中治療室の
不足、医師・看護師・介
護職員・保健師の不足、
保健所の配置を見直す必
要などである。国民のいの
ちと健康や暮らしを守る
ため、新型コロナウイルス
への対応だけでなく、
新たなウイルス感染症や
大規模災害に備えるため
にも、医療・介護・福祉

など社会保障拡充を図る
ことは喫緊の課題である。
以上のことから、医療
介護福祉制度の抱えてい
る課題と現状を鑑み、全
員賛成のもと陳情書を「採
択すべきもの」と決した。

教育民生常任委員会

委員長	阿部 幸夫
副委員長	桜井ていこ
委員	米川 修司
委員	後藤 良郎
委員	小澤 陽子
委員	片山 正弘
委員	高橋 利典

まつしま議会だよりは第150号をむかえました

おかげさまで、まつしま議会だ
よりは今回で第150号をむかえ
ました。
活動の様子を伝えてきました。
今後も町民のみなさまが、議会
活動にご興味を持っていただけ
るよう、分かりやすく親しみやす
い紙面づくりを心がけて努力して
まいりますので、お気軽にご意見
をお寄せください。

議会だよりの配布活動に携わっ
ていただいた行政区の方々に、心
から感謝申し上げます。昭和60年
から発行されて38年、議会
を



右から、創刊号(第1号)・第50号・第100号



かの よしお
菅野 良雄 さん
(幡谷)

論ずる議会を ネットで見たい

本町には人口減少をはじめ多くの課題がありますが、行財政全般にわたる具体的事務処理についての意思決定は議会にあり、大きな責務を担っています。その議会の構成員である議員は、住民の代表として住民の福祉向上を図るためにしっかりと論ずることによって議案に対する可否の意思表示をしなければなりません。議会の度に限られた議員だけの発言だけでなく、各議員がそれぞれの立場で一般質問や議案に対する

質疑・討論に参加し、「笑顔あふれるまちづくり」に努めていただきますようお願いいたします。

更に、議会の様子をライブ配信する自治体が増えスマホ等でも閲覧できるようになっており視覚・聴覚で議会運営や議員の発言など透明性の高い情報公開をしています。県内で未実施は松島町を含めて4町村となっています。デジタル庁が設置される社会になりました。本町議会も推進するようにお願いいたします。

次回の定例会 第2回は

6月9日(木)

開催予定です



議会傍聴 新型コロナ感染対策ご協力をお願いします。

- 体温チェック・手指消毒・マスク着用をできるだけお願いします。
- 37.5°以上の熱がある方・体調がすぐれない方は、議場への入場をお控えください。
- ご心配等がある方は、役場庁舎1階「町民の部屋」でも議場の様子を視聴できます。

まつしま議会だより
バックナンバー

こちらから



編集後

編集後記を書いている3月末現在。東京では桜が満開とのニュースが流れています。松島でも、今回の議会だよりが発行される頃には桜が散っている頃でしょうか。お花見の定番「三色団子」に目がない私としてはコロナが収束し、お花見しながら三食団子が楽しめる日常を望むばかりです。

さて、今回の定例会では令和4年度の予算について可決されました。昨年より9.3%増の61億5,600万円となっているものの、松島町の財政は人口減少の加速、人口減少に伴う地方交付税等の減収見込みなど、今後も厳しい見通しです。その中で予算が町民の生活にしっかりと役立つことに支出されるかどうかなどを慎重に審議し、可決しました。今後はこの予算が「絵に描いた餅」にならないようにしっかりとチェックしていきます。餅も団子も食べてなんぼです。

広報広聴常任委員会 広報分科会 (菅野隆二)

委員長	櫻井 靖
委員	菅野 隆二
委員	米川 修司
委員	桜井ていこ
委員	杉原 崇
委員	小澤 陽子
委員	高橋 利典